

主な調査項目（案）

<定款認証の効果の定量的把握>

紛争を予防する機能

- 公証人からの指摘状況
  - ・ 公証人の指摘のあった事件の割合
  - ・ 主な指摘の内容 等

不正な起業を抑止する機能

- 不正な起業の抑止の実態
  - ・ 認証に至らなかった割合
  - ・ その理由 等

実質的支配者を把握する機能

- 公証人保有のBO情報の利用実態
  - ・ 証明書の発行率、通数
  - ・ 証明書の提出先 等

<定款認証に要するコスト>

○ 定款認証手続のコスト

- ・ 手続の所要時間
- ・ 予約がとれずに待った期間

\* 設立手続全体に要する金銭的成本

- ・ 設立手続全体の費用
- ・ その内訳

\* 今後の手続コストの削減方策

- ・ web認証の利用率、理由
- ・ その他手続全般の改善点

調査対象者・期間（案）

一定期間中（注1）の全ての定款認証事件（注2）を対象に、公証人・利用者双方から、**悉皆調査**を行う。（注1）調査期間はR4.12頃～R5.4頃を想定  
 （注2）定款認証は年間約10万件（令和3年実績）

公証人

公証人全員が、期間中の全事件の対応を記録



発起人・専門資格者

期間中の全事件を対象に、来庁者（web面談含む）を通じて、①発起人、②専門資格者（専門資格者の関与がある場合）の双方にアンケートへの協力依頼

○ webアンケートとし、法務省において集計

発起人・専門資格者は、それぞれ回答可能な範囲で別々に回答いただいてもよいし、いずれかが取りまとめて回答していただいてもよいこととする。

○ 回答方法は、以下の選択肢を用意し、回答者に選んでいただく。

- ・ アンケート用紙を配布し、公証役場のアンケートボックス等で回収
- ・ web上の回答フォームを用意し、URLを案内

○ 無記名方式とするが、二重計上防止のため、役場名・面談日時の回答を求める。

\* 上記の定量的把握のための調査に加えて、補完的に、期間の制限のない一般的なアンケートも行う予定（対公証人、発起人、専門資格者）。  
 対発起人の補完的なアンケートについては、民間事業者等の協力を仰ぐことも考えられる。

## 主な質問内容（案）

### 対公証人〔期間内の全ての取扱事件について回答〕

- 期間中、定款認証を何件行いましたか。
  - そのうち、定款案について指摘を行った事件は何件ありましたか。
  - どのような指摘を行いましたか。主なものを件数も併せて回答してください。
- 紛争を予防する機能関連で想定される質問の例

集計作業の合理化のため、以下のような選択肢を用意。  
「引用条項の誤りや誤記等の指摘」以外は、より具体的な内容を自由記述欄に記載いただく。

- 法令に違反するもの
  - 機関設計に関する法令違反
  - 事業年度に関する法令違反
  - 目的に関する法令違反
  - その他
- 法令に必ずしも違反しないもの
  - 発起人の意向に合致した法人組織とする観点からの助言
  - 許認可等の要件への適合性の観点からの助言
  - 規定の明確性の確保の観点からの助言
  - 引用条項の誤りや誤記等の指摘
  - その他

- 期間中、相談・嘱託があったにもかかわらず認証に至らなかったものは、何件ありましたか。
  - 認証に至らなかった理由について、把握できた範囲で回答してください。
- 不正な起業を抑止する機能関連で想定される質問の例

- 期間中に認証した事件のうち、申告受理証明書を交付したものは何件ありましたか。
- 期間中の申告受理証明書の交付通数は何通でしたか。
- 申告受理証明書の提出先について、把握できた範囲で回答してください。
- 実質的支配者の申告について、指摘を行った事件の件数及びその内容を回答してください。

- 期間中、面前手続の所要時間は、平均何分でしたか。
  - 期間中、面前手続に30分以上を要したものは、何件ありましたか。  
また、時間を要した理由を回答してください。
- 定款認証手続のコスト関連で想定される質問の例

- 期間中、web会議システムによる認証を何件行いましたか。
  - 定款認証手続全般について、改善が必要と考える点があれば、回答してください。
- 今後の手続コストの削減方策関連で想定される質問の例

※このほか、これまでの業務経験全般から、以下についても補完的なアンケートを実施する予定。

- これまで、定款案について、どのような指摘を行ったことがありますか。主なものを回答してください。
- これまで、不正な起業が疑われる事案はありましたか。その際の対応経過を回答してください。

## 主な質問内容（案）【続き】

### 対発起人・専門資格者〔 関与した案件ごとに回答 〕

- 定款案について、公証人からどのような指摘を受けましたか。主なものを回答してください。 } 紛争を予防する機能関連で想定される質問の例

集計作業の合理化のため、以下のような選択肢を用意。  
「引用条項の誤りや誤記等の指摘」以外は、より具体的な内容を自由記述欄に記載いただく。

- 法令に違反するもの
  - 機関設計に関する法令違反
  - 事業年度に関する法令違反
  - 目的に関する法令違反
  - その他
- 法令に必ずしも違反しないもの
  - 発起人の意向に合致した法人組織とする観点からの助言
  - 許認可等の要件への適合性の観点からの助言
  - 規定の明確性の確保の観点からの助言
  - 引用条項の誤りや誤記等の指摘
  - その他

- 申告受理証明書の交付を請求しましたか。 } 実質的支配者を把握する機能関連で想定される質問の例
- 請求した場合、何通交付を受けましたか。申告受理証明書の提出先はどこですか。 }

- 面前手続の所要時間は、何分でしたか。 }
- 定款案完成後、面前手続の予約は希望どおりの日にとることができましたか。 }
- 希望どおりにとることができなかった場合、当初の希望日から何日後に面前手続を行うことになりましたか。 }

- 設立手続全体で、どれくらいの費用がかかる見込みですか。 } 設立手続全体に要する金銭的成本関連で想定される質問の例
- その内訳についても、差し支えない範囲でお答えください。 }

- web会議システムによる認証を利用しましたか。 } 今後の手続の削減方策関連で想定される質問の例
- web会議システムによる認証を利用した（又は利用しなかった）理由をお答えください。 }
- 定款認証手続全般について、改善が必要と考える点があれば、お答えください。 }

※ このほか、調査期間中の事案に限らず、発起人経験者（民間事業者に協力依頼(P)）に、同様の事項をアンケート依頼。

※ また、期間中の事案に限らず、専門資格者に、これまで公証人から受けた主な指摘についてアンケート依頼。